

35 東京・首都圏経済

【第三読者提供記事】

子育て支援 民間編

フローレンス

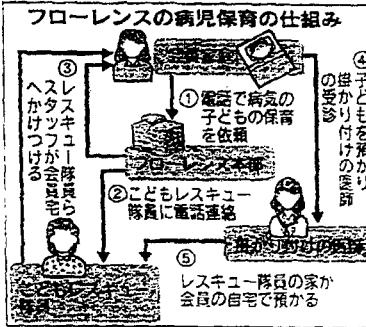
東京都江東区の住家。17時、レスキュー隊
夕方六時、暑が下がりホ
ールで遊んでいた祐ちゃん
ん(1)は窓の外に母親
の姿を見つげると、笑顔
に両手を持って歩み出した。
大田区内の社会福祉法人
で仕事を終えた母親(38)
は「11時でも抜けてしま
ない会費があつて」「祐
ちゃんを抱き上げ、こ
の家の主婦でいい日、祐
ちゃんを預かった内田
さん(60)が横でほ
ほ笑んでいる。

内田さんは特定非営利
活動法人(NPO法人)
フローレンス(03・
03000・0004)の
を預かってもらい

「17時、レスキュー隊
「。両人は、急に病
気がなつた祐ちゃんを、仕
事を休めなれ親に代わっ
て預かる「病児保育」を
会場制で準備する。現在、
江東、杉並、目黒など都
内十二区でサークルを設
供している。

働きながら子育てをす
る親にとって最大の心配
は「子どもが病気になる
たをの対応だ。核家族
化で子どもの世話を頼め
る親が近くにいない人が
増えている。そんな時、
フローレンスの会費でも
れば、電話一本でも

病気の子供の母親代わり



親からの依頼の電話
は、朝七時から受け付け
る。連絡がある「レスク
ュー隊員が自宅へ出向
いて子どもを引き取り、
預けられる」と話す。

フローレンスでは入会
の際、会費として実際に
開始から三月末まで産
科検診やレントゲン検査
などの費用が無料。加えて
一回の病児保育料や健康な
子どもの一時保育の権利

「17時、レスキュー隊員が
なだり病気の子どもを預かる」
東京都江東区

ランの母親が大半。内田
さんも二人の娘を育てた
ておくことで、預かった
頼れるおばあちゃんだ。
時に微妙な体調の変化に
祐ちゃんの母は「安心して
も素早く駆け付けたい」
と話す。

二〇〇五年四月の事業
開始から三月末まで産
科検診やレントゲン検査
などの費用が無料。加えて
一回の病児保育料や健康な
子どもの一時保育の権利



東京

電話一本、仕事と両立支援

フローレンスの駒崎弘
樹代表(27)は「病児保
育の問題は、子育てと仕
事の両立が難しい社会の
象徴だ」と指摘する。全
国的にも病児保育をする
施設や団体はまだ少なく
ない。「本当は子どもが
熱を出したら、仕事を休
んで看病するのが一番い
いはず」と指摘する。そ
うした就職環境が日本で
進むペースで、「全国で病
児保育の基礎づくりの方
を注ぎたい」と意欲込
んでいる。(水産弘貴)

子育て支援力を高める
自治体に続き、民間の取
り組みを紹介する。



19 Hiroki Komazaki

保育園を変える元IT経営者

駒崎弘樹 (日本、福祉)

学生ITベンチャーを共同経営していた駒崎弘樹(27)の人生を変えたのは、母親が知り合いの女性から聞いた話だった。

彼女はある日、勤め先をクビになった。熱を出した双子を看病するため仕事を1週間ほど休んだからだ。保育園では病気の子供は預かってもらえないのだという。「子供が風邪をひき、親が面倒を見る。そんな当たり前のことをして職を失う社会に住んでいたのだと気づいた」と、病児保育のNPO法人フローレンスを運営する駒崎は言う。一つの問題は、親のニーズが高

いにもかかわらず、病気の子供を預けられる場所は少ないこと。いつ病気になるかわからない子供が相手なので経営が安定しない。補助会を受けても、採算のとれない料金設定を当局に強いられたため、赤字になる施設が多かった。

駒崎は補助会に頼らないビジネスモデルを確立した。保育の担い手は子育て経験をもつ地域の有償ボランティアだ。固定費を抑えるために施設はもたず、保育はスタッフや顧客の家で行う。料金は低く設定する代わりに、月払いなどの会費制にした。子供が病気になり



<http://www.florence.or.jp/>

にくい季節にも経営を安定させるためだ。

フローレンスは現在、都内12区に拡大。3年目の今年は黒字化を見込んでいる。だが問題は解決から程遠い。次は「会社を変えなければ」と、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)のコンサルティングにも着手している。

2007年07月11日 Newsweek 日本版「保育園を変える元IT経営者」

子育て支援大賞

子育て支援を要する足場は... 子育て中の女性にとどまらず、男性の働き方まで含めた見直し... 2008年に実施

した第3回「にっけい子育て支援大賞」の表彰式が28日、東京都内のホテルで開催される。受賞した9つの企業、地方自治体、民間団体の取り組みからは少子に挑み、さらには乗り越えようとする積極性がうかがえる。

育む力 未来の礎

「子育ての無償化」... 併せて、短時間勤務取得... 企業、短時間勤務など柔軟に



子どもが生まれた家庭に町長自らが祝い金を手渡す(鳥取県河津町) NPO総和のおでかけひろばには毎日のように来る親子もいる

2009年の日本の合計出生率(一人の女性が生涯に産むと推定される子どもの数)は、一・三四〇(二〇〇八年は二・二六を底三年連続で上昇しているが、長期低出生率に歯止めがかかると見られる。折からの景気悪化の影響も懸念されている。

地方自治体で愛知県山形市... 子育て支援大賞を受賞した山形市は、子育て支援を推進... 子育て支援大賞を受賞した山形市は、子育て支援を推進...

自治体、地域を活性化

子育て支援大賞を受賞した山形市は、子育て支援を推進... 子育て支援大賞を受賞した山形市は、子育て支援を推進...

優れた施策・取り組み選出 活力維持へ機運高める

子育て支援大賞を受賞した山形市は、子育て支援を推進... 子育て支援大賞を受賞した山形市は、子育て支援を推進...

先進的な取り組み紹介

賞設立から3年。少子化に立ち向かう機運が社会全体で高まっており、応募企業・団体の少子化対策の充実が目覚ましい。受賞こそ進化したものの、先進的な取り組みが審査委員会で高く評価された応募企業・団体も多かった。

7時退社を励行/年12日の乳児期有給/子どもの医療費無料

「One to Oneサポート」を掲げて相談窓口を設置。社員一人ひとりの悩みや相談に担当者がきめ細かく答える。地方企業でありながら宮地電機(高知市)も、受賞企業に準ずる評価を得た。育児休業中の社員に月5万円の育児支援金を支給するほか、男性社員の育児参加を促すために乳児期有給休暇を年12日付与するなどユニークな施策が目玉を引く。

午後5時に始まる「にっけい子育て支援大賞」の表彰式は、東京都内のホテルで開催される。受賞した9つの企業、地方自治体、民間団体の取り組みからは少子に挑み、さらには乗り越えようとする積極性がうかがえる。

併せて、短時間勤務取得... 企業、短時間勤務など柔軟に

「子育ての無償化」... 併せて、短時間勤務取得... 企業、短時間勤務など柔軟に

「子育ての無償化」... 併せて、短時間勤務取得... 企業、短時間勤務など柔軟に

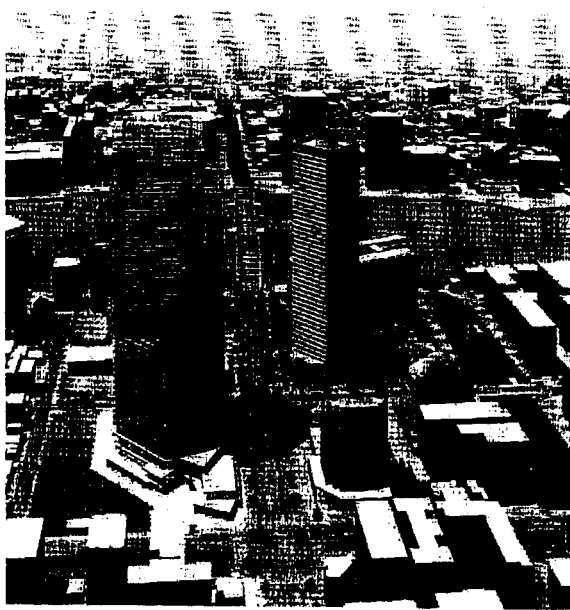
「子育ての無償化」... 併せて、短時間勤務取得... 企業、短時間勤務など柔軟に

「子育ての無償化」... 併せて、短時間勤務取得... 企業、短時間勤務など柔軟に

「子育ての無償化」... 併せて、短時間勤務取得... 企業、短時間勤務など柔軟に

「子育ての無償化」... 併せて、短時間勤務取得... 企業、短時間勤務など柔軟に

住まい



幼稚園と保育所の一体施設、子供が安心して遊べる広場、そして急病時に頼れるクリニックや一息つけるコーヒーストップまでがある。なにに家賃は地域相場よりも安い。そんな賃貸マンションが2010年、都心に建つ。

東京都が、民間事業者を活用して中央区の都営団地跡地に建設する子育て支援マンション「勝どき」だ。1丁目地区プロジェクトに5000平方メートルの土地に45階建てのタワー型賃貸マンション(551戸)を建て、1〜3階

共働き家庭に福音？ それとも 夢の子育てマンション

マンションの中には、保育所に幼稚園、小児科クリニックに広場まで、しかも場所は都心の一等地、なにに家賃は割安。そんな夢のような……。

「都心回帰で23区内に大規模マンションが次々と建築されているが、子供を持つ家庭にとっては手が届かない高額の物件も多い。都心で子育てしやすい環境を作るにはどうしたらよいか。家賃面と設備面でのサポートが必要だと考え、民間のノウハウを活用したマンション作りを進めることにしました」(都都市整備局)

未婚子見当がある家庭が入居対象で、借家期間は10年更新、より

までは地域活性化や子育て支援施設を入居させる。11階までの低層階100戸を子育て世代に貸し出す。

保育NPOと連携

子育て支援施設は幼稚園と保育所を一元化させた認定こども園や屋外広場、小児科と眼科、歯科を併設したクリニックモデルなど。こども園では朝7時から夜10時までの延長保育の計画を予定。熱がある子供を預かる、病児保育室も併設されている。家賃は35平方メートルの2LDKで月額13万円程度。都心のと真ん中の新築としては割安で、残りの約450戸より約3割安く設定されている。

多くの子育て世帯を支援するため、一番下の子供が義務教育を終了した時点で、更新を打ち切る。

都は70年の定期借地権で土地を貸し出し、マンション建設と運営は、5グループの中からコンベで選ばれた「かちどきGROWTH TOWN」が行う。民間ディベロッパーの東京建物を代表とするグループで、都内で病児保育を行うNPO法人フローレンスが参加している。都と企業、NPOが手を組み、子育てを支援していく試みだ。

「子育て支援施設の充実と、子育て支援NPOが積極的に運営にかかわり、地域住民とともに子育てをしようとする姿勢が見えたことが、詳細の理由です」(同)

フローレンスはマンション完成後に事務所を敷地内に移し、地域交流のための子育て広場と多目的スペース、病児保育室の運営にかかわる。周辺に住む子供たち開放する子育て広場には、スタッフが常駐することになっている。

また、近隣の聖路加国際病院や国立がんセンターに入院する子供の家族のための宿泊施設の設置も計画している。「斬新な発想。NPO法人による地域交流の企画も期待できる」と、コンベ審査委員会からも高く評価されたポイントだ。

地元の子供たちも一緒に遊べるように、マンションの1階広場は

がんセンターの家族も

「そもそも都心には、子供が走り回れる場所がない。これこそが、都心で子育てすることを躊躇(ちゅうちゆ)してしまう理由になっている。子供が安心して遊べる場所を確保し、そしてその場所を場外開放する。近所の子供たちも集まれるようになっていくので、そこで新しい人間関係が生まれ、マンションの外にも目が向くようになっていくのではないかと考えている。」

ライター 林順梨

地域に開放する。目指すのは居住者と近隣の住民が、ともに支えあつて子育てできる空間だ。地元有志による自警団の計画も立てている。地域の目こそが一番の防犯対策になると考えているからだ。

「防犯カメラよりも、人の目が常にあること。住民が地域への参画意識を持つことが、犯罪の抑止につながると思っています」(フローレンス代表取締役 橋本さん)

完成は3年後を予定している。そのため一般からの問い合わせ等はまだまだとれない。しかし大江戸線勝どき駅から徒歩2分という超好立地。「都心に住みたいが、家賃が……」と悩む子育てカップルにとっては、見逃せない物件になるだろう。

多くの子育て世帯を支援するため、一番下の子供が義務教育を終了した時点で、更新を打ち切る。

都は70年の定期借地権で土地を貸し出し、マンション建設と運営は、5グループの中からコンベで選ばれた「かちどきGROWTH TOWN」が行う。民間ディベロッパーの東京建物を代表とするグループで、都内で病児保育を行うNPO法人フローレンスが参加している。都と企業、NPOが手を組み、子育てを支援していく試みだ。

「子育て支援施設の充実と、子育て支援NPOが積極的に運営にかかわり、地域住民とともに子育てをしようとする姿勢が見えたことが、詳細の理由です」(同)

フローレンスはマンション完成後に事務所を敷地内に移し、地域交流のための子育て広場と多目的スペース、病児保育室の運営にかかわる。周辺に住む子供たち開放する子育て広場には、スタッフ

ワーク・ライフ・バランス 仕事・生活の両立支援



特定非営利活動法人（NPO法人）、フロレンス（東京・中央）は仕事と子育てなどの暮らしを両立する「ワーク・ライフ・バランス」のコンサルテーション事業に乗り出した。東京都品川区から委託を受け、同区の中小企業を対象に指導を始めた。将来は他区の企業からも受託し、事例をマニュアル化して全国の企業に導入を促す。

コンサル事業に参入

まず品川区で中小対象に

品川区内のコンサルテーションは、区がかかった費用を負担して、区内の中小企業がフロレンスから指導を受けられる仕組み。第一号として、食品のパッケージメーカーである吉村紙業への指導を始めた。

フロレンスでは、まず経営陣から経営方針やワーク・ライフ・バランスに関する考え方を聞き取り、現場の従業員からもヒアリングを実施。部署ごとや、労働実態を把握、両者の障害となつて問題点を洗い出し、組織の改善策を提案する（東京・品川）

フロレンスは従業員からも話を聞き、仕事と生活の調和に向けた改善策を提案する（東京・品川）

編、業務の見直し、勤務時間の改善などについて提案する。

具体的には、繁忙期の仕事を平準化して残業時間を減らしていく手法や、育児・介護休業制度を取りやすい勤務環境を整備などをアドバイスする。

中小企業は雇用数が少ないこともあり、独力でワーク・ライフ・バランスの導入に向けた社内体制の見直しなどが難しい面がある。品川区は従業員がゆとりを持って働ける環境を整え、中小企業の人材確保を側面支援する。

コンサルテーションの事例を集めて、ワーク・ライフ・バランス導入に向けたマニュアルを作成する。マニュアルを基に、コンサルテーションの担い手を育成にも取り組む考え

品川区は現在、東京都内を中心に、急に病気になる子供を仕事に代わって預かる病児保育サービスを中心に、仕事と子育ての両立を支援する事業に取り組んでいる。

2007年07月18日 日本経済新聞 朝刊「コンサル事業に参入」

2008年(平成20年)6月4日(水曜日)

病気の子保育低額で

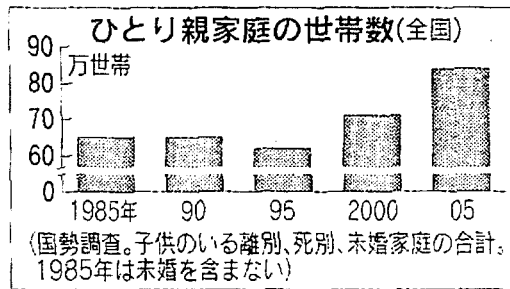
特定非営利活動法人(NPO法人)のフロレンス(東京・中央、駒崎弘樹代表理事)は七月から、東京都内でひとり親の家庭を対象にした低料金の病児保育サービスを始める。企業の寄付を原資に通常は五千~二万円の月会費を千五十円にする。まずゴールドマン・サックス証券の寄付をもとに定員二十人を四日から募集する。順次、協力企業を増やしていく。

働くひとり親 支援

企業の寄付原資、来月から

フロレンスは江戸サービスを手掛ける。川、港、杉並など都内十区で派遣型の病児保育合、前日までに電子メール

ルを入れるか、当日の朝に電話で依頼すると、利用者の自宅やスタッフの



都内NPOフロレンス

家で面倒をみる。スタッフは預かった子供を、会社ごとに決めておいたかかりつけ医にみせる。通常はそれまでの利用回数や細かなメニュー選択によって月会費が変わる。新サービスは所得が少ないひとり親家庭が利用しやすいよう定額にする。期間は二年まで。子供を預ける際の費用は共通で、毎月の初回が無料となり、二回目以降は一時間あたり千五十円かかる。

ひとり親家庭向けの病児保育は寄付を受けた企業

業ごとに定員、期間を定める。今後、ゴールドマン・サックス証券以外にも寄付を募り、新たなサービス枠を設ける。枠ごとに企業名を冠して利用者を募る。

子供が病気になった場合の保育は働く親にとって大きな問題。一般の保育施設には預けられないため、急に休む可能性があるある人材の雇用を敬遠する企業が少なくない。ひとり親家庭にとっては特に深刻な問題となっている。

ひとり親家庭の数は離婚の増加などを背景に膨らんでいる。国勢調査によると二〇〇五年は全国で八十四万世帯と、二〇〇〇年調査を二割近く上回った。厚生労働省が調べた母子世帯の年間収入は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

は〇五年で平均二百三十三万円にとどまっている。

2008年06月04日 日本経済新聞 朝刊「働く一人親支援 病気の子保育低額で」

都開人

とかいびと
域に拡大し、六百四十
世帯が利用する。
「子どもが病気になった
とき、働く女性は仕事をど
つするのかわからない。保
育園は預かってくれず、仕
事を休ませる必要が多い。き
つなけはベビーシッターを
使っている母の一言。子ども
が熱を出して会社を休んだ

▼風邪や発熱など軽い
病気の子どもの預かる
「病児保育」を手助け
する特定非営利活動法人
(NPO法人)、フロ
ーレンスの代表理事。
二〇〇五年に江東区な
どでサービスを開始。
今では東京二十三区全

病児保育 働く女性を手助け



NPO法人フローレンス代表理事

駒崎 弘樹さん(29)

ら解雇された女性がいる
と。こうした現状を何と
かできないかと考えた」
▼慶応大在学中に仲間
と学生インターンチャー
を立ち上げたが、「自分
は何のために働いて

いるのか」と疑問を感
じて共同経営者に譲つ
た。〇三年の大学卒業
とともに任意団体を設
立。近代看護教育に貢
献したフローレンス・
ナイチンゲールから命
は依頼の数が異なるが、あ

「日本にはNPOの創業
を支援する制度がない。資
金の工面のため、企画書を
書きまくる各種財団を回っ
たが、大半は断られた。当
初は商店街の空き店舗に保
育施設を造ろうと考えた
が、行政の理解が得られず
に断念するしかなかった」
「くじけそうになった末
にたどり着いた手法が施設
を持たないことと会員制だ
た。〇三年の大学卒業
とともに任意団体を設
立。近代看護教育に貢
献したフローレンス・
ナイチンゲールから命
は依頼の数が異なるが、あ

東京

仕事と生活、見直す好機

「当初は外資系金融機
関などの寄付に期待し
たが、昨年の米国発
の金融危機で軌道修
正。昨年十二月から個
人を中心に集めてい
る。現在、四十人のひ
とが親が利用する。」
「景気悪化で企業は子育
て支援の余裕がなくなっ
てきている。だが、こ
ういう時期だからこそ
ワークライフバランス
(仕事と生活の調和)
を進めるチャンス。企業
は業務を見直し、むだ
な業務をなくす。この
結果、十二時間かかっ
ていたものが、八時間
で済むようになる。中
間的には労働力人口は
減る。女性活用は不可
欠だ」

その小さな
アクションが
世界を変える！



「社会を変える」を 仕事にする

—社会起業家という生き方

駒崎弘樹著
定価1400円+税

元ITベンチャーの経営者が
東京の下町で始めた「病児保育サービス」が全国に拡大。
「自分たちの街を変える」それが「世の中を変える」ことにつながった！ 全国書店にて、絶賛発売中!!

著者：駒崎弘樹

- NPO法人フローレンス代表理事。1979年東京都江東区生まれの28歳。
- 学生時代は、ITベンチャー経営者として様々な技術を事業化、ビジネスマンとして成功を経験。卒業後、ベビーシッターの母親から子供の熱で仕事を休んで解雇されたお客の話聞き、保育業界最大の難問「病児保育問題」を知る。
- 「地域の力によって病児保育問題を解決し、育児と仕事を両立するのが当然の社会をつくれぬか」と考えITベンチャーを譲渡・退社。「フローレンス・プロジェクト」を開始。04年内閣府のNPO認証を取得、代表理事に。05年4月から江東区・中央区にて全国初の「保険的病児保育サポートシステム」である「フローレンスバック」をスタート。
- 現在は、働く家庭のサポート事業を拡大する傍ら、講演、メディア出演、行政との連携など、病児保育や働き方に対する社会の認知を高めることに努めている。

たくさんの声が寄せられています！

- この本は小さくて大きな一歩を踏み出すきっかけになりそうです。(山下書店渋谷南口店 千本松様)
- 私にも何かできるかもしれない。意識を変えさせられる1冊。(紀伊國屋書店新宿南口店 池田様)
- 正直、読んでみて驚きました。勉強になりました。単なる社会起業家の成功ストーリーに留まらず、事業を立ち上げるため、成功させるためのヒントが盛り沢山でした。問題の発見、解決方法の発見、リサーチ、テスト、導入といったように、しっかりと事業を立ち上げるために必要なことをやっている。考え抜いた上での事業であることがよくわかりました。面白かったです。(ユナイテッドビーブル株式会社代表取締役 関根健二様 [イーココロ!運営者])

【社会起業家ブログ】も是非ご覧ください。
事業によって社会問題を解決する「社会起業家」。彼らはどんな毎日を送っているのか？個性あふれる社会起業家たちの、リアルな毎日をお届けしています。
URL: <http://www.socialventure.jp/>

誰かの夢を応援すると、自分の夢が前進する。
英治出版株式会社 東京都渋谷区恵比寿南 1-9-12 ビトレスビル4F
Tel: 03-5773-0193 Fax: 03-5773-0194

TEL 0120-29-9625
▼ご注文は、「ブックサービス」までお電話ください。

フローレンス代表理事 駒崎 拙著「社会を変える」を仕事にする

駒崎弘樹
働き方革命
あなたが今日から日本を変える方法

CHIKUMA SHINSHO

誰かから与えられるのではなく、自分で自分の変化を創り出す。新しい働き方、新しい生活スタイル、新しい価値観。人生が豊かになる。社会が良くなる。未来を担う子ども、孫の未来を創る。人生が豊かになる。社会が良くなる。未来を担う子ども、孫の未来を創る。

ちくま新書
781

会社人間が社会を滅ぼす――

仕事に人生を捧げる時代は過ぎ去った。「働き方」の枠組みを変えて、少ない時間で大きな成果を出し、家庭や地域社会にも貢献する、新しいタイプの日本人像を示す。

<駒崎からのメッセージ>

- 仕事をしながらも、自分の家族や社会に貢献したい方
- 子どもの寝顔だけでなく、笑顔が見れる時間に帰りたい方
- 政治家や官僚は信頼ならないが、かといって自分が世の中を変えられるとは思っていない方

こうした方々に向けて、私達一人一人が社会を変える方法を本書は提示します。そんなことできるのか？って。簡単です。私達が「働き方を変える」だけで良いのです。私達の働き方の変革と、社会の変革がどう繋がっているのか？その答えが本書にはあります。

この本を読み、日本を変える一歩を共に踏み出しましょう。「働き方革命」という一歩を。

働き方革命 ―あなたが今日から日本を変える方法

駒崎 弘樹 著

全国書店にて絶賛発売中！！

- ・シリーズ:ちくま新書
- ・定価:735円(税込)
- ・刊行日:2009/05/07
- ・判型:新書判
- ・ページ数:208

フローレンスを応援したい！社会起業家駒崎の講演情報やフローレンス主催の働き方革命のワークショップのご案内、働き方革命の豆知識をお知りになりたい方は是非！！

下記、URLより メールマガジン
フローレンス☆速報に、ご登録くださいませ。
お待ちしております。

<http://www.florence.or.jp/mm/>

フローレンス代表理事 駒崎 拙著 働き方革命 ―あなたが今日から日本を変える方法